

ネイチャーセンター 準備室だより



写真：太齋彰浩

海草の タチアマモ

海の中にも草原があります。アマモなどの海草の仲間が作る見事な草原が志津川湾のあちこちに見られます。海草は、海の藻である海藻とは違い、季節になれば花を咲かせ種をつける種子植物。一度陸上で進化をとげた後、再び海へ戻った変わり者です。海草は、海藻と区別するために「うみくさ」と呼ばれます。

写真は、海草の中でも最も高く葉を伸ばすタチアマモ。その高さは7メートルにも及ぶ世界最大の海草です。長く伸びた葉が漁船のプロペラに絡まることがあるため邪魔者扱いされることもあります。しかし、タチアマモの草原は、小魚や小さなエビ、カニの仲間など、多くの海の生き物たちに大切な住み場を提供しています。また、毎年冬になると、希少種のコクガンがこうした海草を食べるに志津川湾へやってきます。

そうやって何百年、あるいは何千年の間、季節を通じ海の中で重要な役割を果たしてきたのでしょうか。その価値はまさにプライスレス。今はまだ値段がつけられないほどに貴重な生態系が、志津川湾の至る所に広がっているのです。

編集後記

▶暑さが増している今日この頃、皆さんはいかがお過ごしですか。7月18日海の日に水風戦 南三陸大会が神割崎キャンプ場にて開催されました。表紙は、大会始球式の様子です。天気予報では降水確率が高かったのに、当日は見事な快晴。皆さんの日頃の行いが良いのですね。照りつける太陽、きらめく水しぶき…すみません、ただ言いたかっただけです。優勝したバーディーズの皆さん、おめでとうございます。始球式の撮影のため、防水カメラを貸してくれたSさん、ありがとうございました。▶水風戦と同日にあった子ども自然史ワークショップ。スタッフさんが分かりやすく、そして、すごく楽しそうにさまざまな自然について教えてくれるので、勉強にもなりましたし、自然を知ることが楽しくなりました。地元にいるけれど、まだまだ知らない南三陸がたくさん。皆さんもぜひ、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。小野寺



わが家のアイドル



千葉 かな那ちゃん

(◎城場)

平成27年11月5日生まれ

パパ 克哉さん

ママ 成実さん

おうちの方から一言

女の子らしく元気で
優しい子に育ててね!